口腔外科学第二講座

(Second Department of Oral and Maxillofacial Surgery)

教育研究原著論文

- 1)印刷公表
- 1. Kubota R, Kakudo K. Effect of mandibular distraction osteogenesis on suprahyoid muscles in rabbits. *J Oral Tissue Engin* 2010; 7(3): 135–142.
- 2. 杉崎正志*, 覚道健治, 大浦 清, 岡部貞夫*², 木野孔司*³, 栗田賢一*⁴, 柴田孝典*⁵, 村上賢一郎*6. 顎関節の痛みに対する消炎鎮痛薬効果判定基準に関する感度検証. 日本歯科医学会誌 2010; **29**: 47–51.
- 3. 覚道健治, 木野孔司*⁷, 杉崎正志*, 湯浅秀道*⁸, 松香芳三, 齋藤 高*, 星 佳芳*⁹. GRADE システムによる顎関節症初期診療ガイドラインの作成. 日本歯科医学会誌 2010; **29**:52–56.
- 4. Kubo H, Kakudo K, Goto M, Gotoh M, Yoshimoto H, Ohnishi Y, Motohashi T, Nakajima M, Minoura S, Nishiura A, Matsumoto N, Arika T. Cephalometric characteristics in patients with hyperplasia of the tendon and aponeurosis of masticatory muscles who have square mandibles. *J Osaka Dent Univ* 2010; 44(1): 77–81.
- 5. 木野孔司*⁷, 杉崎正志*, 湯浅秀道*⁸, 覚道健治. 顎関節症の診療ガイドラインにおける "Patient Question" の系統的把握のための特定医療施設での患者・医療消費者予備的アンケート. 日本顎関節学会雑誌 2010; **22(1)**:9–14.
- 6. 高石佳知,藤田拓男*¹⁰,池尾 隆,中嶋正博,三木隆己*¹¹,森井浩世*¹¹.骨粗鬆症と歯槽骨 歯槽骨骨密度評価装置を用いた歯科骨粗鬆症検診の有用性. Osteoporo Jpn 2010; **18**(3):365–376.
- 7. Inoue H, Ohnishi Y, Minamino Y, Ugaki Y, Dateoka S, Kubo H, Inoue M, Sugitatsu M, Nakajima M, Kakudo K. Analysis of cancer testis antigens containing BORIS in oral cancer cell lines. *J Osaka Dent Univ* 2010; 44(2): 111–117.
- 8. Ohnishi Y, Inoue H, Minamino Y, Ugaki Y, Dateoka S, Kubo H, Inoue M, Sugitatsu M, Nakajima M, Kakudo K. Heparin-binding epidermal growth factor small interfereing RNA vector restrains the invasion activity of an oral cancer cell line. *J Osaka Dent Univ* 2010: 44(2): 139–143.
- 9. Hamada H, Haeniwa H, Kakudo K. Effects of alpha-tricalcium phosphate on new bone formation in alveolar bone defect around dental implant. 日本顎頭蓋機能学会誌 2010; 23(1):15–23.
- 10. 木野孔司*⁷, 覚道健治, 杉崎正志*, 星 佳芳*⁹, 湯浅秀道*⁸, 松香芳三, 齋藤 高*, 西山 暁*⁷. 顎関節症の診療ガイドライン作成における "Patient Question" 収集のための患者ボランティアに対する個別面接調査. 日本顎関節学会雑誌 2010; **22**(3): 151–157.

2) 学会発表

- 1. 辻 要, 和唐雅博, 林 輝嘉, 岩本守市良, 赤松栄之*¹², 島 盛隆*¹², 森田章介. 角化嚢胞性 歯原性腫瘍の臨床病理学的検討. 日本口腔腫瘍学会誌 2010; **22**: 192.
- 2. 山口貴史, 覚道健治. インプラント埋入時における歯槽骨欠損部の新生骨再生過程に及ぼす β-TCP および PRP (多血小板血漿) の影響. 日本口腔インプラント学会誌 2010; **23(3)**: 495–496.
- 3. 濱田裕之, 嶋田景介, 久保州敬, 蝿庭秀也, 覚道健治. インプラント埋入時における歯槽骨欠損部の新生骨再生過程に及ぼす β -TCP/CM キチン複合材料の影響. 日本口腔インプラント学会誌 2010 : 23(3) : 495.
- 4. 尾崎健太, 中嶋正博, 正重裕一, 本橋具和, 奥田勝也, 後藤倫子, 覚道健治. 顎矯正手術後の下唇・オトガイ部皮膚感覚の変化について. 口腔顔面神経機能学会会報 2010; **14**:17–18.
- 5. 正重裕一,中嶋正博,覚道健治.下歯槽神経再生に関する電気生理学的研究-長期観察例について -.口腔顔面神経機能学会会報 2010; **14**:10-11
- 6. 井上洋士, 伊達岡 聖, 宇垣吉秀, 大西祐一, 中嶋正博, 覚道健治. EpCAM の局在性および口腔 扁平上皮癌細胞の増殖との関連性の検討. 頭頸部癌 2010; 36(2): 240.
- 7. 伊達岡 聖, 南野友希, 宇垣吉秀, 井上洋士, 大西祐一, 中嶋正博, 覚道健治. 口腔扁平上皮癌細胞に及ぼす HB-EGF 特異的阻害タンパク CRM197 の腫瘍増殖抑制効果. 頭頸部癌 2010; 36 (2): 258.
- 8. 尾崎健太,中嶋正博,正重裕一,本橋具和,奥田勝也,後藤倫子,大西祐一,覚道健治.下顎枝矢 状分割術における下唇感覚異常と下顎管の位置関係について.日本顎変形症学会雑誌 2010;20 (2):188.
- 9. 山田龍男*13,後藤基宏,太田啓介,久保州敬,森下寛史*13,杉立光史*13,覚道健治. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者における診断模型分析. 日本睡眠学会第35回定期学術集会プログラム・抄録集2010:308.
- 10. 森 悠衣,後藤基宏,窪 寛仁,岩崎春美,覚道健治,秋山広徳,四井資隆,清水谷公成. 顎関節 滑膜軟骨腫症の MRI T2 強調画像のピクセル値について. 日本顎関節学会雑誌 2010;22 (Suppl):108.
- 11. 窪 寛仁,森 悠衣,濱田真智,山崎行庸,本橋具和,砂田典子,後藤基宏,岩崎春美,覚道健治,山田龍男*¹³,杉立光史*¹³,四井資隆,有家 巧. 顎関節滑膜軟骨腫症の臨床的観察. 日本顎関節学会雑誌 2010;**22**(Suppl):108.
- 12. 濵田真智,室井悠里,赤峯勇哲,太田啓介,窪 寛仁,覚道健治,四井資隆,清水谷公成. 噛みしめ時の大脳皮質賦活領域に及ぼす顎関節感覚遮断の影響に関する fMRI 解析. 日本顎関節学会雑誌 2010; 22(Suppl):88.
- 13. Kakudo K, Yamaguchi T, Haeniwa H. Effect of beta-tricalcium phosphate and platelet-rich plasma on new bone formation in alveolar bone defects around dental implants of dogs. *Abstracts from the XXth Congress of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgery* 2010: 1025–1026.

- 14. Akamine Y, Kakudo K, Muroi Y, Yoshikawa H*14, Nakata K*14. Prolonged matrix metalloproteinase-3 high expression after cyclic compressive load on human synovial cells in three-dimensional cultured tissue. *Abstracts from the XXth Congress of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgery* 2010: 1270–1271.
- 15. Mori Y, Goto M, Kubo H, Kakudo K. Changes on T2-weighted MRI in a case of synovial chondromatosis of the temporomandibular joint followed for 17 years. *Abstracts from the XXth Congress for the European Association of Cranio-Maxillo-Facial Surgery* 2010: 1289.
- 16. Muroi Y, Hamada M, Akamine Y, Ota K, Fujii T, Kondo M, Kakudo K. Effects of blocking periodontal sensation during clenching on brain activation Application on fMRI analysis . *Abstracts from the XXth Congress of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgery* 2010: 175.
- 17. Inoue H, Dateoka S, Ugaki Y, Ohnishi Y, Nakajima M, Kakudo K. Functional analysis of EqCAM in oral squamous cell carcinoma cell lines. *Abstracts from the XXth Congress of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgery* 2010: 843.
- 18. Dateoka S, Inoue H, Minamino Y, Ugaki Y, Ohnishi Y, Nakajima M, Kakudo K. Effects of CRM 197 with cisplatin, a specific inhibitor of HB-EGF, in oral cancer. *Abstracts from the XXth Congress of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgery* 2010: 867.
- 19. Kubo H, Yoshimoto H, Ohnishi Y, Kakudo K, MORI Y, Nakajima M, Goto M, Nishiura A. Morphological characterics and surgical procedure of hyperplasia of the tendon and aponeurosis of masticatory muscles (HyTAM). Abstracts from the XXth Congress for the European Association of Cranio-Maxillo-Facial Surgery 2010: 951–952.
- 20. Hamada H, Shimada K, Kubo K, Muroi Y, Kubota R, Haeniwa H, Tsunokuma M*¹⁵, Nakajima M, Kakudo K. Effects of alpha-tricalcium phosphate on new bone formation in alveolar bone defect: an experimental study in dogs. *Abstracts from the XXth Congress of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgery* 2010: 986–987.
- 21. 阪本貴司*¹⁶,和田貴美代*¹⁶,山田貴子*¹⁷,入江 舞*¹⁷,白井敏彦*¹⁶,奥田謙一*¹⁶,佐藤文夫*¹⁶, 覚道健治.インプラント 738 本の生存率に関連する因子の検討.日本口腔インプラント学会誌 2010;**23**(特別号):158.
- 22. 濱田裕之, 蝿庭秀也, 覚道健治. インプラント埋入時における歯槽骨欠損部の新生骨再生過程に及ばす α -TCP の影響. 日本口腔インプラント学会誌 2010; **23**(特別号): 283.
- 23. 中村紀子, 上野美奈, 近重美香, 松原摩依, 梶 愛子, 宮本美千子, 中塚美智子, 福井和枝, 佐野寿哉, 堀井活子, 中嶋正博, 森田章介, 覚道健治. 大阪歯科大学附属病院口腔外科外来における口腔ケアの現状. 日本顎頭蓋機能学会誌 2010; 23(1):48.
- 24. 佐野寿哉, 堀井活子, 田中栄士, 土居 聖, 田幡 元, 上野美奈, 中塚美智子, 安木のり子, 森田 章介. 大阪歯科大学附属病院での入院手術患者に対する口腔ケアの取り組み. 日本顎頭蓋機能学会 誌 2010; 23(1): 48-49.
- 25. 阪本貴司*16, 阪本光伸*18, 覚道健治. インプラント患者 62 名, 124 部位の咬合力の検討. 日本顎 頭蓋機能学会誌 2010; **23**(1): 52.

- 26. 久保州敬,山田龍男*¹³,後藤基宏,太田啓介,山田洋正,森 悠衣,森下寛史*¹³,窪 寛仁,杉 立光史*¹³,覚道健治. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者間の顎骨形態比較分析に関する研究. 日本 顎頭蓋機能学誌 2010;**23**(1):57.
- 27. Nikola Saulacic*19, Benoit Schaller*19, Haeniwa H, Dieter Bosshardt*20, Tateyuki Iizuka*19. Relative contributions of the osteogenic surfaces involved in periosteal distraction: an experimental study in rats. 19th Annual Scientific Meeting Program 2010: 17.
- 28. 井上洋士, 大西祐一, 中嶋正博, 野崎正美*21, 覚道健治. 足場非依存性状況下での口腔扁平上皮 癌細胞における EpCAM の新規機能について. 日本口腔外科学会雑誌 2010; 56(Suppl): 254.
- 29. 伊達岡 聖, 覚道健治, 大西祐一. 口腔扁平上皮癌に対する HB-EGF 特異的阻害タンパク CRM 197 と CDDP の併用による抗腫瘍効果. 日本口腔外科学会雑誌 2010; **56** (**Suppl**): 261.
- 30. 田中栄士, 髙橋一也, 小正 裕, 岡崎定司, 中川誠仁, 森田章介, 中嶋正博, 古跡孝和, 大久保直, 久保伸夫, 米谷裕之, 岸本直子. ドライマウス外来受診患者の臨床的検討. 歯科医学 2010; 73(3/4):92-93.
- 31. 井上洋士,大西祐一,正重裕一,中嶋正博,覚道健治. 口腔扁平上皮癌細胞株の増殖能および浸潤能に及ぼす γ セクレターゼ阻害剤の影響. 歯科医学 2010;73(3/4):93.

臨床症例報告

- 1)印刷公表
- 1. 森下寛史*¹³, 堀井活子, 後藤基宏, 窪田亮介, 中嶋正博, 覚道健治. 2歳児に生じた乳歯に関連した含歯性嚢胞の1例. 日本口腔外科学会雑誌 2010; **56(6)**: 380-383.

2) 学会発表

- 1. 後藤倫子, 吉本 仁, 中嶋正博, 覚道健治. 根充剤により下歯槽神経知覚障害が発現した1例. 口腔顔面神経機能学会会報 2010; 14:23-24.
- 2. 後藤倫子,中嶋正博,尾崎健太,奥田勝也,本橋具和,正重裕一,大西祐一,覚道健治,坂本一彦*²²,山之内哲治*²³.下顎骨骨延長術後の咽頭気道の変化について.日本顎変形症学会雑誌2010;20(2):136.
- 3. 室井悠里,中嶋正博,濵田真智,正重裕一,覚道健治.外傷性顎関節強直症に対し口内法による顎関節授動術を行った1例.日本顎関節学会雑誌 2010;**22**(Suppl):104.
- 4. 森 悠衣,後藤基宏,窪 寛仁,岩崎春美,覚道健治,秋山広徳,四井資隆,清水谷公成. 17年間に MRI T2 強調画像の変化のみられた顎関節滑膜軟骨腫症の1例. 日本顎関節学会雑誌 2010; 22(Suppl):107.
- 5. 山田龍男*¹³, 杉立光史*¹³, 本橋具和, 赤峯勇哲, 伊達岡 聖, 窪 寛仁, 覚道健治. 蝶形骨洞炎により顎関節症状を発症した小児の1例. 日本顎関節学会雑誌 2010; **22(Suppl**): 112.

- 6. 森 悠衣,後藤基宏,窪 寛仁,岩崎春美,覚道健治.外科的療法後の顎関節円板復位例について.日本顎頭蓋機能学会誌 2010;**23**(1):56.
- 7. 坂本一彦*²², 後藤倫子, 本橋具和, 尾崎健太, 正重裕一, 中嶋正博, 覚道健治, 角熊雅彦*¹⁵. 下 顎骨延長術後の咽頭気道の変化について. 日本口腔外科学会雑誌 2010; **56(Suppl**): 221.
- 8. 嶋田景介,本橋具和,伊達岡 聖,濱田裕之,久保州敬,大西祐一,堀井活子,中嶋正博,赤根昌 樹*²⁴, 覚道健治. 舌に生じた孤立性神経線維腫の1例. 日本口腔外科学会雑誌 2010;56 (Suppl):251.
- 9. 濵田真智, 久保州敬, 堀井活子, 中嶋正博, 山田龍男*¹³, 覚道健治. 下顎骨に発生した若年性骨 形成線維腫の1例. 日本口腔外科学会雑誌 2010; **56(Suppl**): 251.
- 10. 大城庸嘉,吉田博昭,白尾浩太郎,伊藤公美子,神吉秀典,唐井 聡,山田耕治,後藤基宏,覚道 健治,森田章介. 習慣性顎関節脱臼に対する自己血注入療法の6例. 日本口腔外科学会雑誌 2010;56(Suppl):264.
- 11. 森下寛史*¹³, 杉立光史*¹³, 山田龍男*¹³, 野井実親*¹³, 伊達岡 聖, 大西祐一, 覚道健治. 含歯性 嚢胞に関連して生じた顎骨中心性癌の1例. 日本口腔外科学会雑誌 2010; **56(Suppl)**: 297.
- 12. 鹿野 学*²⁵, 古川正幸*²⁵, 山本浩貴*²⁵, 中島章宏*²⁵, 有家 巧*²⁵, 正重裕一, 中嶋正博, 覚道健治, 大谷茉莉*²⁵. 明細胞性歯原性癌が疑われた上顎腫瘍の一例. 日本口腔外科学会雑誌 2010; **56** (**Suppl**): 299.
- 13. 嶋田景介, 濱田裕之, 久保州敬, 蝿庭秀也, 覚道健治. PRGF system を応用して顎骨再建を行った エナメル上皮腫の一例. 第2回 PRP (多血小板血漿) 療法研究会プログラム・抄録集 2010:11– 12.
- 14. 嶋田景介, 中嶋正博, 堀井活子, 濱田裕之, 久保州敬, 覚道健治. 第1・第2 鰓弓症候群への下顎 骨延長術後に発症した顎関節強直症の1例. 第22回 NPO 法人日本口腔科学会近畿地方部会プログラム・抄録集 2010:16.

総説

- 1. 覚道健治. 顎関節症. 健康教室 2010;712:60-63.
- 2. 覚道健治. 共著. 一般臨床家, 口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル. 東京: クインテッセンス出版 2010: 128-136.

著書

1. 覚道健治, 後藤基宏. 共著. 歯科医師のための睡眠医学:その実践的概要. 東京:クインテッセンス出版 2010:77-83.

* 東京慈恵会医科大学歯科学教室

- *2 埼玉県立がんセンター口腔外科
- *3 東京医科歯科大学歯学部附属病院顎関節治療部
- *4 爱知学院大学歯学部口腔外科第一講座
- *5 北海道医療大学歯部口腔外科学第1講座
- *6 赤穂市民病院歯科口腔外科
- *7 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 全人的医療開発学系 包括診療歯科学講座 顎関節咬合学分野
- *8 東海市民病院分院歯科口腔外科
- *9 北里大学医学部衛生学公衆衛生学教室
- *10 葛城病院内科
- *11 大阪市立大学医学部
- *12 市立岸和田市民病院口腔外科
- *13 大阪赤十字病院歯科口腔外科
- *14 大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学
- *15 公立甲賀病院歯科口腔外科
- *16 大阪口腔インプラント研究会
- *17 大阪ペリオインプラントセンター
- *18 医療法人白鵬会 阪本歯科
- *19 Department of Cranio-Maxillofacial Surgery, University Hospital, Bern, Switzerland
- *20 Department of Oral Surgery and Stomatology, School of Dental Medicine, University of Bern
- *21 大阪大学微生物病研究所細胞機能分野
- *22 住友病院口腔・顎センター
- *23 山之内矯正歯科クリニック
- *24 大阪回生病院歯科口腔外科
- *25 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター口腔外科